鹿児島大学・島嶼研シンポジウム

みんなで考える
奄美のサンゴ礁のこれから
研究・地域・次世代をつなぐ

2026年
12/5(土)
14:00開会／13:30受付

場所：
アマホームPLAZA
大多目的室
（奄美市名瀬柳町2番1号）

奄美のサンゴの多様性
北之坊 誠也（鹿児島大学 国際島嶼教育研究センター）

多様性の見える化―奄美の貝類から考えるサンゴ礁保全―
香川 理（東海大学 海洋学部海洋生物学科）

温暖化からサンゴを助ける細菌たち―奄美のサンゴ礁を守る新たな可能性―
髙木 俊幸（東京大学 大気海洋研究所）

サンゴの白化抑制に関わる海水中の微量元素の分析 ―マンガン・ヨウ素を実海域で検出―
安田 華菜子・高橋 つむぎ・土岐 彩莉（鹿児島県立 大島高等学校）

総合討論
登壇者：講演者・興 克樹（奄美海洋生物研究会）・行政関係者

参加申込はこちら

Googleフォームで受付

会場： 先着100名

オンライン： 先着90名
Zoomによる視聴のみ

事前申込締切：11月28日（土）
※会場は空席がある場合、当日受付も可能です。

お問い合わせ

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター
奄美分室

担当：若師・北之坊
TEL：0997-69-4852
Email：amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp







主催：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター
後援：奄美市・奄美群島広域事務組合・奄美群島サンゴ礁保全対策協議会